

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学放射線健康管理学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成30年1月 福島県立医科大学医学部放射線災害医療学講座 講座主任
放射線災害医療センター
長谷川 有史

【研究課題名】

緊急被ばく医療対応の教育・訓練の新たな試み

【研究期間】

平成30年1月～令和9年（2027年）3月

【研究の意義・目的】

緊急被ばく医療の教育・訓練は、これまで放射線防護の理論をベースに組み立てられてきました。そのため参加者（病院の医療従事者や事務）には、通常の院内業務とは異なり、特殊な分野を新たに覚えなければといった印象を与えていきました。我々は緊急被ばく医療の多くの教育・訓練を3年近く開催し、現場で対応する医療従事者（特に看護師や診療放射線技師）や事務の教育に当たる中で、それらを日常の医療で生きたものにするためには、多くの課題があることを認識しました。そこで、本研究では緊急被ばく医療の教育・訓練における課題を実際の教育・訓練より抽出し、その問題点の解決策を探りながら緊急被ばく医療対応の教育・訓練をより実効的にするための新たな試みを探ります。

【研究の対象となる方】

研究対象者：福島県立医科大学の高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センター主催の教育・訓練の受講者と講師

受講者への無記名アンケート調査は、アンケートへ記載し、提出を持って承諾を得たこととします。また、講師への聞き取り調査は講師が研究責任者や研究分担者に該当しているため、事前に口頭で承諾を得て対応します。A：原子力災害医療派遣チームに係わる専門研修アンケートにて、合計200名（年間30名程度）であり、B：院内被ばく医療セミナー参加者アンケートにて、合計400名（年間50名程度）と予定しております。

【研究の方法】

① 研究のために収集するデータ

1) 受講者への無記名アンケート調査（以下はすべて記入式である。）

A：原子力災害医療派遣チームに係わる専門研修アンケート

実施場所、性別、職種（経験年数）、年齢帯、緊急被ばく医療教育・訓練の受講回数、参加内容など

講義について：①5段階評価、②自由記載（時間割り、テキスト・内容などの疑問点、講師、その他）

実習について：①5段階評価、②自由記載（時間割り、テキスト・内容などの疑問点、講師、その他）

B：院内被ばく医療セミナー参加者アンケート

看護師経験年数、職位、院内の被ばく医療セミナーへの参加回数（過去に院内の被ばく医療セミナーに参加の経験がある方：前回のセミナー受講時期と内容）、放射線災害医療eラーニングについて（受講の有無、eラーニングの必要性、受講期間、活用方法、内容）、セミナーの時間的長さや内容、「高度被

ばく医療支援センター」「原子力災害医療・総合支援センター」について、セミナーと事前学習の必要性、セミナーへの総合的な意見

- 2) 受講者と講師への聞き取り調査（主に質疑応答で対応した内容です。）
緊急被ばく医療内容の問題点、疑問点、意見や訓練に参加した感想などを立ち会った災害医療部の担当者（佐藤良、角田）が用紙へ記録として残します。発言者については受講者もしくは、講師のみの記録として、その詳細は記載しません。

② 研究のデザイン、統計解析の方法、評価の項目及び方法等

1) 研究のデザイン

無記名アンケート調査と聞き取り調査の内容を解析して、緊急被ばく医療の教育・訓練における課題を抽出し、その問題点の解決策を探ります。

2) 統計解析の方法

- ①無記名アンケート調査と聞き取り調査の内容をデジタルデータとして記録します。（角田）紙媒体は佐藤良が災害医療部内にて施錠して保管します。
②KHCorder（フリー統計ソフトウェアRの質的変量を量的変量で解析するソフトウェア）やSPSS、JMP、STATAなどのソフトウェアを使用して、記名アンケート調査と聞き取り調査の用語の出現頻度と関連性の解析を実施します。（大葉、原田、佐藤良、深谷）
③解析結果は、成分分析表やクラスター分析、カイ2乗解析、ロジスティック解析などの統計手法を駆使して、緊急被ばく医療の教育・訓練における課題を抽出します。（佐藤久、大葉、原田、佐藤良、深谷）また、講義内容の一部変更により、2018年度～2020年度と2021年度以降の2群にてアンケートの項目を用いて、受講生の反応を比較いたします。
④③の解析結果をベースに緊急被ばく医療の教育・訓練における課題の解決策を探ります。（佐藤久、大葉、角田、佐藤良、深谷、内沼、原田）
⑤全体的な指導は長谷川、石川が担当する。

【研究組織】

	氏名	職	所属
研究責任者	長谷川 有史	教授 センター長	放射線災害医療学講座（兼、放射線災害医療センター）
研究分担者	大葉 隆	講師	保健科学部 診療放射線科学科 （兼、放射線災害医療センター）
研究分担者	佐藤 久志	准教授	保健科学部診療放射線科学科 （兼、放射線災害医療センター）
研究分担者	石川 徹夫	教授	放射線物理化学講座（兼、災害医療部）
研究分担者	内沼 良人	主任放射線技師	放射線部 （兼、放射線災害医療センター）
研究分担者	佐藤 良信	主任看護技師	災害医療部 （兼、放射線災害医療センター）
研究分担者	原田 正紘	主任放射線技師	放射線部 （兼、放射線災害医療センター）
研究分担者	深谷 紀元	副主任放射線技師	放射線部（兼、放射線災害医療センター）
研究分担者	角田 和也	副主任放射線技師	災害医療部 （兼、放射線災害医療センター）

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

○研究内容に関する問い合わせの窓口

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学附属病院放射線災害医療センター
担当 大葉 隆
電話:024-547-1701 FAX: 024-549-6080
E-mail:tohba@fmu.ac.jp

○本研究の事務に関する問い合わせの窓口

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学災害医療部 担当 佐藤 良信
電話:024-547-1541 FAX: 024-549-1543
E-mail: yoshinob@fmu.ac.jp

